



令和7年度三春町立御木沢小学校グランドデザイン

【教育目標】夢や希望をもって、未来をひらく児童の育成

【児童の思い（学校評価アンケートなどから）】

- 学校行事が楽しい
- 先生方は授業を工夫している
- △授業でわからないことを先生に質問しやすい

【保護者の思い・願い（学校評価アンケートから）】

- 楽しく学校に行き、学んでほしい
- 集団・友達など人との関わりを学び、社会性・協調性を育ててほしい
- 一人一人を見て、個人にあった指導をしてほしい
 - ・学校の教育方針・行事などよく知っている
- △学校への願いを答えてほしい
- △設備・教材など整えてほしい
- △施設が安全で清潔に整ってほしい

【地域の願い】

- 児童の健康管理と体力の維持・向上に努めてほしい
- 家庭、地域と連携してほしい
- 先生方の研修を紹介してほしい

「よく考える子ども」

◆主体的に学習する態度や自己マネジメント力の育成

- ・主体的・対話的で深い学びとなる授業の充実
- ・課題を工夫して、主体的に解決する授業や家庭学習の場面づくり「自主学習の進め方」「ぐるぐるノート」の活用やノート展示など家庭学習の充実
- ・読書活動の推進(読み聞かせ、セレクト10、セレクトビンゴ)

◆「学びの改革」による資質能力の確実な育成

- ・「協働的な学び」「探究的な学び」をめざす授業改革
- ・ICTの活用などによる、個別最適化された学びの推進
- ・外国語科、外国語活動、プログラミング教育の充実

◆特別支援教育の充実

- ・自己理解を促進する支援の推進

◆キャリア教育の推進（キャリア・パスポートの有効活用）

- ・郷土に触れる体験や、地域の人材を活用した地域学習の推進

【目指す児童像】

- よく考える子ども 「かしこく」
- 思いやりのある子ども 「やさしく」
- たくましい子ども 「たくましく」

【重点目標】

(かしこく)

進んで学習に取り組み、協働的に学び合いながら課題を解決できる子どもの育成

(やさしく)

思いやりの心をもって相手と自分を大切にして行動できる子どもの育成

(たくましく)

進んで運動し、最後まで粘り強く取り組む子どもの育成

- 1 文部科学行政諸法令・学習指導要領
- 2 第7次福島県総合教育計画
- 3 三春町第2期教育大綱
字び、つながり、未来を拓く、三春の教育の創造
- 4 三春の教育

【目指す学校像】

- 児童の生命と尊厳を守ることを基盤とし、児童・教職員・地域との温かい人間関係、地域の人・もの・こととの関わり・個性を大事にする学校
- 児童一人一人が自己存在感や自己有用感を実感させることで生きる力を身につけ、夢や希望のある未来に向かって自己実現を図っていくことができる学校

【目指す教職員像】

- 温かみと子どもに寄り添う心
- 常に学び続け学び合うアクティブ・ラーナー
- 家庭や地域の信頼に応える自覚と責任
- 豊かな人間性と協働の精神

「思いやりのある子ども」

◆自己有用感や自己肯定感を高める活動の充実

- ・一人ひとりのよさを認め尊重し合い、「居場所」のある学級集団の育成
- ・自己決定し、仲間と協働できる場の設定
- ・異学年集団、他校・地域とのふれあいや自然・社会体験の推進

◆相手の気持ちを考え、誰とでもなかよくできるやさしい心情の涵養

- ・「御木沢っ子のきまり」を活用したけじめのある生活の推進
- ・場に応じた挨拶と言葉づかいの育成（SSTの充実等）
- ・「思いやり、規則の尊重・自律」を重点にした道徳科の授業の充実
- ・学校の教育活動全体を通して道徳教育の充実とカリキュラム・マネジメント（「道徳教育全体計画の別葉」の活用）
- ・いじめや不登校の未然防止（定期的な実態調査「困りごとしらべ」、ふれあい相談）と早期対応

◆感謝の心を育む体験活動の充実とコミュニケーション能力の育成

- ・地域の方々とふれあう活動の推進（ふれあい親子活動等）
- ・ボランティア活動や奉仕活動の推進（愛校活動、除草活動、落ち葉掃き、除雪活動等）

「たくましい子ども」

◆体育の充実と体力の育成

- ・運動の楽しさやできた喜びを味わうことのできる指導と支援の充実
- ・授業における「運動身体づくりプログラム」の実施
- ・学年・性別に応じた指導と個別の課題解決に向けた指導の工夫
- ・年間を通してマラソンやなわとび等の取組（カードの活用）

◆健康で安全な生活ができる健康マネジメント力の育成

- ・基本的な生活習慣の確立
- ・むし歯予防のためのフッ化物洗口の実施
- ・養護教諭や外部講師とのT・Tによる保健指導の実践
- ・メディアの適切な活用に関する指導の充実
- ・危機回避能力の育成（防犯教室・避難訓練・交通教室・放射線に関する学習等）

◆のりこえる力（レジリエンス）の涵養

- ・困難を乗り越えるための支援・指導の充実
- ・苦しくとも続けることの大切さと達成感を味わわせる指導の充実

家庭・地域との連携～開かれた教育課程～

1 地域とともにある学校づくり

- ・学校運営協議会との連携
- ・地域教育資源（人・もの・こと）の教育活動への参画

2 情報の収集と情報発信

- ・各種おたよりとホームページなどによる発信
- ・行事や授業の公開
- ・児童・教職員との交流

3 家庭との連携と協働

- ・基本的な生活習慣（早寝、早起き、朝ご飯、歯みがき）
- ・読書と家庭学習の習慣化
- ・タブレットの活用と家庭でのルールづくり